

ニコニコ箱

福井 RC ステータスありますね。参加させて頂き、嬉しく思います。(丸岡 RC/ 三寺康信様)
高木副会長、おめでとうございます。(江守康昌)
佐々木さん、卓話お疲れ様でした。(石川浩基)
坂川さん、ご入会おめでとうございます。佐々木さん、卓話ありがとうございました。(岩見祐樹)
佐々木さん、卓話ありがとうございました。坂川さん、よろしくお願いいたします。(大谷諭史)
クリスマスパーティーの写真ありがとうございます。(加藤幹夫)
今年もよろしくお願いします。(角谷恒彦)
今週の地区財団セミナーより、次年度平野ガバナー年度の事業が続きます。(清川卓二)
伝統と格式のあるロータリークラブに入会させていただき、ありがとうございます。今後ともよろしくお願いいたします。(坂川佳之)

渡辺さん、クリスマス家族会の写真、ありがとうございました。(清水則明)
坂川さん、ご入会おめでとうございます。(高木義秀)
いつもありがとうございます。(竹下耕輔)
坂川さん、ご入会おめでとうございます。一緒に頑張りましょう。(辻橋清和)

佐々木さん、頑張ってください。(中田善弘)
新年例会ありがとうございました。渡辺さん、クリスマス家族会のお写真ありがとうございました。(新田義和)
佐々木さん、卓話楽しみです。(林 明美)
佐々木さん、卓話お疲れ様でした。(平田 制)
新入会員の坂川さんを推薦できて大変嬉しいです。(吉岡正盛)
先週、欠席しました。改めまして、新年おめでとうございます。本年もよろしくお願いいたします。(渡辺和男)
高原一祥
【皆出席御祝】須賀原和広
【誕生日御祝】小野田亮
誕生日御祝 / 53 才 独身。頑張ります。(石丸敦士)
【配偶者誕生日御祝】 奥村隆司・片山 元・瀬川裕司・高橋宏幸
結婚記念日御祝 / 感謝。(竹澤文孝)

各 君

幹事報告

幹 事 増田 喜一郎



地区大会についてのご案内です。
地区大会が4月5日(日)に京都北 RC ホストにて開催されます。
午前中は、「新会員セミナー」と「青少年フォーラム」、午後から「本会議」が開催されます。
会員の皆さまのご出席をお願いいたします。

ロータリー財団増進特別寄付金

オランダのガバナーエレクト国際競技会から日曜日に帰国しました。大変なスケジュールでホテルから一歩も出れませんでした。(平野洋一)
坂川さん、ようこそ福井 RC へ。(江守康昌)
ひと晩行方不明になった財布が無事に戻ってきました。人々の優しさに改めて触れました。(出雲路康照)
高木さん、「日本医療研究開発大賞」受賞おめでとうございます。(上田祐広)
坂川さん、入会おめでとうございます。佐々木さん、卓話ありがとうございました。(寺本光宏)
高木エレクトの大臣表彰をお祝いして。佐々木会員の卓話が楽しみです。(野村直之)
あけましておめでとうございます。木村さんと一緒になったので。(山内鴻之祐)
各 君

米山奨学特別寄付金

佐々木さん、卓話ありがとう。ユアーズさんにいつもお世話になります。(江守康昌)
坂川さん、ようこそ福井ロータリクラブへ。(田中秀也)
坂川さん、福井ロータリークラブへようこそ。(西澤雄三)
加藤幹夫・山岸恒一

各 君

寄付金の状況

	1月22日分	累 計	目 標
ニコニコ箱	67,000円	1,732,000円	3,000,000円
ロータリー財団	22,000円	3,091,680円	4,457,300円
米山奨学金	10,000円	1,609,150円	2,726,000円

ありがとうございました。

ビジター受付

- 1月30日(金) 三国 12:00～12:30
三国オーシャンリゾート＆ホテル フロント
- 2月5日(木) 福井西 12:00～12:30
福井アカデミアホテル1階 フロント
- 2月13日(金) 三国 12:00～12:30
三国オーシャンリゾート＆ホテル フロント



事務所 〒910-0006 福井県福井市中央1丁目3番1号加藤ビル5階 TEL：0776-25-0633 FAX：0776-24-8622
例会場 ザ・グランユアーズフクイ3F TEL：0776-24-3200 例会 毎週木曜日12:30～13:30
クラブ会報委員会 委員長：長谷美佐子 副委員長：谷崎由美子
委員：村上与司和・村田 長隆・林 明美・宮本 泰成・石川 浩基・高村 昌裕
ソングリーダー♪：清川 卓二 サブリーダー♪：木村 憲一・北島 恬・野尻 章博・渡辺 和男・谷崎由美子・庵 貴敏・八木信二郎・佐々木公啓
ホームページ http://www.fukui-rotary.com/ E-mail info@fukui-rotary.com
創立 1950年(昭和25年)10月15日 RI承認 1950年(昭和25年)12月4日(承認 No.7647)

現在会員数

141名



ROTARY CLUB of FUKUI

Rotary
福井ロータリークラブ

福井ロータリークラブ会報

R.I. District 2650 2025-2026 Weekly Bulletin
2026年1月29日 第2705号(創刊2861号)

《2025-2026年度 R.I. 会長メッセージ》 クラブテーマ：繋ぐ、飛躍する 地区スローガン：未来へつなぐ

バストガバナー 宮崎 茂和 / ガバナーエレクト 平野 洋一

UNITE
FOR
GOOD

よいことの
ために
手を取りあおう

R.I. 会長

R.I.第2650地区ガバナー

フランチェスコ・アレツツォ

小崎 学

理 事				特別理事・監事		役員補佐	
会長	江守 康昌	クラブ奉仕	田中 秀也	創立75周年特別理事	佐々木知也	副幹事	城戸 利枝
副会長	高木 義秀	職業奉仕	瀬越 智和	創立75周年特別理事	渡邊 義信	幹事補佐	加藤 有司
直前会長	上田 祐広	社会奉仕	南 宏季	監事	岩下 春幸	副会計	浅井 正勝
幹事	増田喜一郎	国際奉仕	後藤 正邦	監事	清水 則明	副会計	岩崎 新
会計	初瀬川達郎	青少年奉仕	森川 圭造			副会場監督	渡辺 崇嗣
会場監督	前川小百合	ロータリー財団	寺本 光宏			副会場監督	中山 浩成

1月は「職業奉仕月間」です

-高潔な各自の職業を通じて、社会に奉仕する機会とする-

本日の例会

2026年1月29日 第3656回

今後の予定

- 2月 5日(木)
栄誉行事/
会員卓話(瀬川 裕司会員)/
理事会
- 2月12日(木)
クラブフォーラム/
世界ガバナーエレクト
ラーニングセミナー
(フォーラム))報告
(平野 洋一ガバナーエレクト)

会長挨拶



2025-26 年度 会長

江守 康昌

みなさま、こんにちは。

足元の悪い中、例会にご出席いただき、誠にありがとうございます。

年が明けてから、国内外の動きは非常に慌ただしくなっています。

アメリカでは、トランプ大統領がベネズエラの大統領拘束に続き、グリーンランドの領有を巡る圧力を強化するなど、国際秩序に大きな影響を与えかねない動きも見られます。

一方、国内では、高市総理による衆議院解散という大きな決断に加え、「新党 中道改革連合」が立ち上がるなど、今後の日本の経済政策や安全保障政策を占う上で、非常に重要な選挙になると感じています。

そして1月25日は福井県知事選挙です。各候補の活動もいよいよラストパートに入っています。知事選、衆議院選挙ともに、ぜひ足を運んでまいりましょう。

また、この様な非常に慌ただしい中で、大変素晴らしいニュースが一昨日飛び込んでまいりました。

高木副会長の会社が日本医療研究開発大賞「健康・医療戦略担当大臣賞」を受賞されました。本当に素晴らしい開発をされたことに敬意を表したいと思います。本当におめでとうございます。

今回の例会

2026年2月5日(木)

- 会場：ザ・グランユアーズフクイ
- 米山奨学金授与 / 栄誉行事 / 会員卓話(瀬川 裕司会員)

- 開会点鐘： 12時30分
- 閉会点鐘： 13時30分

さて、本日はゲストとして、丸岡ロータリークラブより三寺 康信 様にお越しいただいております。ようこそお越しくださいました。

そして、来週1月27日(火)19時より、当クラブ創立75周年記念事業の第一事業部委員長である清川さんが、清川メッキ工業本社にて、ローターアクトの例会で卓話を行います。今後のローターアクト活動の方向性や事業についてのグループディスカッションも予定されております。ぜひ、ロータリアンの皆さまにも積極的にご参加いただき、経験に基づいたアドバイスや温かいご意見をお伝えいただければと思います。

この後の例会プログラムでは、ユアーズホテルフクイ社長の佐々木 公啓 様による会員卓話も予定されております。75周年記念という大きな事業をユアーズホテル様のお力添えにより成功裡に終えることができました。この場をお借りして、改めて感謝申し上げます。

最後に、坂川建設の坂川佳之 様が、本日より当クラブに加わってくださいました。心より歓迎申し上げます。

それでは、本日も実りある例会となりますことを祈念いたしまして、冒頭のご挨拶とさせていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。



2026 年 1 月 22 日 第 3655 回

出席報告	● 現在会員	141名
	● 出席者	78名
	● 欠席者	50名
	● 出席免除者欠席	13名
	● 今回例会出席率	60.9%

例会修正出席率	12 月 18 日
	● メークアップ 35名
	● 欠席者 25名
	● 修正出席率 81.1%

●メークアップ 長谷美左子(1/13 地区ローターアクト委員会)、城戸利枝(1/19 地区 財団補助金管理セミナーファシリテーター勉強会2回目、1/22 地区2025-26年度 第4回 国際奉仕委員会)、平野洋一・清川卓二・城戸利枝・野村直之・木村佳美(1/24 地区2026-27年度 R財団補助金管理セミナー)、竹澤文孝(1/25 地区第2回青少年奉仕担当者会議) 各 君

例会報告

入会セレモニー



坂川建設（株） 代表取締役専務
坂川 佳之会員

本日、伝統と格式のある福井ロータリークラブに入会することができ、大変嬉しく思っています。
まだまだ学ぶことばかりですが、ロータリーの活動に前向きに取り組んで行きたいと思って言いますので、どうぞ宜しくお願い致します。



報 告

1 月 24 日（土）2026-27 年度「地区ロータリー財団補助金管理セミナー」が、リーガロイヤルホテル京都にて開催され、クラブより平野 洋一ガバナーエレクト、清川 卓二幹事長予定者、城戸 利枝グローバル補助金委員長、野村 直之財団資金推進・大口寄付委員、木村 佳美 R 財団次年度担当理事の 5 名が出席されました。



会員卓話



佐々木 公啓 会員

日頃 皆さまには、福井 RC の例会でのご利用をはじめ大変ご愛顧いただき誠にありがとうございます。心より御礼を申し上げます。
本日は卓話という形でこのような貴重なお時間をいただいております。

RC 会員のみなさまにはご存じの方も多いかと存じますので、
1. ユアーズホテルの、少し特殊なおたち（銀行との関係）
2. 北陸新幹線開業に合わせた福井駅前再開発との関連
3. ホテルフジタ福井の運営に至る経緯などを中心に、お話し上げたいと考えております。
どうぞよろしくお願い致します。

ユアーズホテルフクイは、昭和 54(1979) 年 5 月 25 日（金）福井市中央 1 丁目（現在のフクマチブロックの場所）にオープン致しました。
開業当時の全体像は、地上 10 階、地下 2 階。1 階、地下 1 階は、名店街（飲食街）、2 階に福井銀行大手町支店、3 階～ 5 階にレストラン、宴会場、結婚式場、6 階～ 10 階が客室 65 室という設備でした。

当時、福井県内には本格的なフルサービスのホテルは無く、政財界からは、VIP も集える社交場が必要との声に応える形で、オープンを迎えました。

新聞記事左上、当時の福井銀行の「市橋 督」頭取が、ユアーズホテルフクイ取締役会長として、ご挨拶を述べられております。

このようにユアーズホテルフクイは、福井銀行のオーナー家（市橋家）がリーダーシップをとり開業にこぎつけたホテルでした。

グランドオープンに先立って、5 月 21 日に開店披露パーティーが催されました。
市橋 督さん（ユアーズホテルフクイ取締役会長）が、福田前総理大臣をお出迎えされている様子です。ご参加のみなさまからは、「福井市に帝国ホテルができたかと思った。アメリカ大統領が訪れてもビクともしない」「竜宮城かパリのベルサイユ宮殿のような豪華さ」「市橋さんは良いところに目をつけられた。このホテルは福井市の発展に大きな力を発揮する」など、最上級の賛辞をいただいており、お客さまをお迎えするにあたり、非常に力の入った設備・仕様の施設でした。

新築開店披露パーティーでの一コマです。向かって左から、大竹 幸夫福井市長、市橋 督会長、中川福井県知事、福田前総理大臣、熊谷 太三郎議員、平泉 渉衆議院議員といった顔ぶれで、みなさんのにこやかな表情が非常に印象的です。このように、地元福井の政財界に導かれ誕生したのでした。

またオープン当初より、当福井ロータリークラブ様には例会場としてご利用をいただいており、弊社社会案内の資料に、昨年こちらに取付を致しました、福井 RC 例会場としてのサインが映り込んでおりました。

ユアーズホテルフクイがオープンして 7 年、福井市内にもホテルが増え、駅東に「ターミナルホテルフクイ（S61.11 月）」、順化 2 に福井パレスホテル（S62.3）」、そしておやかた地区の再開発（現ホテルフジタ福井）の計画進む中、S61 年 10 月に「ホテルニューユアーズ（89 室）」（現フェニックスホテル）がオープンしましたが、バブル経済崩壊後にホテルニューユアーズは、手放す結果となってしまいました。

頭取＝ホテルの取締役会長を勤めておられたことから当然といえば当然ですが、初代社長から 7 代社長までは、全員福井銀行出身者（それも役員経験者の方など）が社長を努めており、8 代 市橋社長で、オーナー家に経営が戻ったかたちとなりました。

私が、こちらに出向となった時も、私のお客様はなんの違和感もなく、「あらユアーズさんに行くんけ」と言葉をかけていただきました。これらのことから、世間様一般には「ユアーズホテルフクイ＝福井銀行」という強く印象付ける結果となっていることを痛感致しました。

そして 2024 年 4 月より、ご縁あって私が 9 代目として社長に就任しておりますが、明らかにこれまでとは異なるバックグラウンドとなっております。

私が社長を努めることとなった経緯に少しふれさせていただきます。

わたくしは、今年丙午の年男でございます。今年の 9 月までは銀行籍で出向という形を取っております。

1990 年 4 月バブル華やかかりし時代に福井銀行に入行、私の採用最終面接が、市橋 督会長との集団面接でした。これからは国際化の時代であるとのお話が印象に残っております。

銀行でのキャリアで申しますと、融資関連、特に、リレーションシップバンキングの名のもとに、お客様先にて一緒に経営改善活動に取り組むという仕事に長く携わりました。業種的には、繊維関連、建設関連、卸売関連、宿泊関連、医療関連を 1 先さまあたり、半年から 2 年の期間担当をさせていただきました。

そのようなキャリアを買われてか、このようなミッションのもと、2017 年 8 月にユアーズホテルフクイに出向となりました。出向直前は、大和田支店（新店）の開設に携わらせていただきました。高木支店と中央市場支店統合・新築移転するミッションでした。（初代大和田支店長です）

北陸新幹線の福井延伸開業が迫るなかでの、福井駅前の再開発スキームと並走しての、新規ホテル開発への舵がきられたのでした。私は、まさにその渦に巻き込まれ、新ホテルを運営してくれるブランドを決定して、北陸新幹線開業までにホテルを完成させるミッションに携わることとなりました。

ユアーズホテルフクイには国際ブランドのホテルを運営するノウハウは持ち合わせておりませんでした。

したがって、福井駅前にてホテルを運営してくれるオペレーターを選定し、最終候補として、日系（ホテルオークラ）ブランドはホテル NIKKO 福井、外資系（マリオットインターナショナル）ブランドはコートヤード・バイ・マリオットの二者に絞り込みました。豊かさの日系、変革の外資系と対立軸を提示しました結果、「北陸初のブランドを」ということで、マリオットに運営を委託することが決定し、2019 年 9 月 30 日に運営管理委託契約の締結に至りました。

一方で、2015 年より宴会場を転借してわたしどもが「グランユアーズフクイ」として運営しておりましたが、2019 年 10 月から賞味 3 か月後の 2020 年 2 月にオーナー様との定期借家契約の締結にこぎつけ実際のオペレーター変更の実務を経て、2020 年 10 月より、ホテルフジタ福井の FC としての全館運営をスタートして、今日に至っております。

しかしこの事業は、まさに契約締結の 2020 年 2 月より忍び寄ってきていた、コロナ感染症による大打撃を受けることとなるのでした。このようにして、ユアーズホテルフクイは、コートヤード福井（MC 方式）の経営と、ホテルフジタ福井（FC）の運営と 2 つの機能を果たすこととなりました。

折しも当初完全想定外の「コロナ感染症」が真っ只中、ホテルフジタ部門の財務が悪化するなかで新ホテルの補助対象事業と既存フジタ事業を明確に分ける必要性を感じ、マリオット事業を、既存のユアーズホテルより切り出す（GOOD出し）する形で YHM を新設分割して、機能に応じて担う法人格を明確に分離しました。

マリオットとの運営管理委託契約が締結されておりますので、YHM は、ホテル床（権利床・保留床）のオーナーとしての立場で、ホテル運営に必要なヒト・モノ（すべての建物・設備）・カネ、すべての経営資源を調達し、マリオットは、オーナーが調達したすべての経営資源を利用して、自らのノウハウを駆使してホテル運営を行い収益を上げるというスキームです。したがって、具体的ホテル運営の詳細については、マリオットの専権事項となり、オーナーは口出しする権限を有しておりません。オーナーとマリオットは、収益にてコミットされており、その収益達成度に応じたフィーの支払いについて合意している形となります。

別途運営成績が芳しくない場合、オーナーがマリオットを管理する仕組みは留保されておりますが、基本ホテル運営の詳細に関与する権限は持っていないのです。

一番の違いは、実際のこまかなホテル運営におけるサービスや価格のコンセプト、方向性などの詳細一つ一つは、オペレーターであるマリオットの分掌となるという点です。

ユアーズホテルフクイが目指すゴールは、創業者の想い＝ホテル業を通して福井を豊かに発展させる一翼を担うこと。（＝ユアーズ ism）を不変に。

マリオットブランドが提供する世界トップレベルのサービスとおもてなしを福井に、そしてホテルフジタ福井の地元福井に根差したどこか“ほっとする”サービスとおもてなしで、お客さまの節目々に飲食をとおして「集う意義、楽しさなど」充実した時間をご提供して参ります。

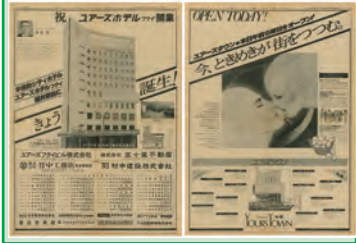
あわせて国内外のご宿泊のお客さまに対し、地元福井の魅力を発信し、旅の良き思い出となる滞在を提供して参ります。

これからも私ども、ユアーズホテルグループをご愛顧賜りますよう、よろしくお願い致します。

ご清聴ありがとうございました。



開業当日の福井新聞記事



～開店披露パーティー～

